

INTRODUCING OUR SPECIALTY: ALWAYS
INITIATING EVOLUTION, REDEFINING
"GARDEN, EXTERIOR, AND CONTRACT,"
AND MAKING EVERYONE SMILE.

にぎわう場所。
はなやぐ街。



第37期 中間事業報告書

2016年1月21日～2016年7月20日

株式会社タカショー



次世代の住環境を見据え、 新しい庭文化を創造する。

私たちタカショーグループは1980年創業以来、ガーデニング&エクステリアを心豊かな生活文化と捉え、“ハート&アート”を基本テーマに様々な庭空間を皆様にお届けしてまいりました。それは暮らしに新鮮な風を吹き込み、庭での暮らしに関わるすべての人々の笑顔を育むライフスタイルのご提案に他なりません。

日本の四季やわびさびの美学が息づく、静寂で凛とした和の庭園づくり。自然の鮮やかな色彩を楽しむ、華やかな洋のガーデニング。アジアとヨーロッパ

の文化が重なり合うニュージャパネスクの世界……。私たちは国内外に広がるグループネットワークを活かし、地球規模であらゆるエレメントを融合させて、既存の枠を超えた独自の世界を創り上げ、永く受け継がれる空間づくりを目指してまいります。

また“自然との共生による循環型社会の実現”も私たちの大きなテーマのひとつです。リーディングカンパニーとしての誇りと責任を胸に、商品づくりはもちろん、企業活動全体の姿勢としてグループ一丸となって環境対応に取り組んでまいります。

Heart&Art



風 Wind

それは木々や草花を揺らし、季節を運び、人と自然を包みます。



光 Light

それは世界を彩り、夢を織りなし、人と自然を照らします。



水 Water

それは生命を吹き込み、季節を充たし、人と自然を潤します。



緑 Green

それは大地に根ざし、大地を被い、人と自然を癒します。



心 Heart

五つのこだわりで真心こめて、心がなごむ庭づくり

株主の皆様へ



代表取締役社長

高岡 伸夫

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてここに、2016年1月21日から2016年7月20日までの「第37期中間事業報告書」がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

～公益性のある企業を目指して～

日頃はタカショーの経営にご理解賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、業績につきましては、前期末からの急速な円高の影響により、約4億5000万円の為替差損が発生し、経常利益、最終利益は大幅な減益になりました。

中間期以降において、原因となる海外子会社の100%子会社化も終了し、外貨取引も海外子会社に移管するなど対策を行い、利益の回復に努めております。

タカショーは中期計画における売上計画および成長計画を具体的に推進するための投資を積極的に進めております。

プロユース事業部では、自社製造を基本とし、現場別注も対応ができる工場や設備を導入し、エバーバンブー、エバーアートウッド、そして外装化粧建材としての役目も持つエバーアートボードなどをベースに、ガーデン、エクステリア、非住宅のコントラクト、そして今後のリフォームリノベーションをターゲットに積極的に展開しています。

ホームページも今後のオウンドメディアも含めてIT対策のための投資を行い、次世代型のITメディアにしました。そしてカタログもネットデジタル対応の手法に統一し、ガーデン&エクステリアのライフスタ

イル型のメーカーとして近代化を進めてまいります。

ホームユース事業部では国際販売体制強化を目的に、100%子会社である江西高秀および九江高秀の本社ビル(5階建・400坪)と、工場(2階建・1500坪)を取得し、大規模な工場群と物流体制を整えました。製造を本格的に行い、世界の有力な小売業に販売を進めてまいります。

また、ベジトラグUSAの事務所を移転し、ショールームと倉庫も兼用し、本格的にスタートします。これで、欧州をはじめ、オーストラリア、アメリカの完全100%販売会社として体制が確立され、日本のホームユースとともに、いよいよ成長期に入ります。

タカショーは、庭での暮らしをより快適にし、自然や緑とのかかわりを考えながら、健康文化型産業に挑戦していくため、2016年4月21日に設立した「一般社団法人日本ガーデンセラピー協会」に出資いたしました。

タカショーは社会での公益性のある企業を目指し、お役にたてる企業として、そして何よりお客様に価値ある企業としてがんばってまいりまいる所存ですので、株主の皆様におかれましては、今後ともますますのご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

会社の概要／株式の状況 (2016年7月20日現在)

会社の概要

商号	株式会社タカショー TAKASHO CO.,LTD.
本社	和歌山県海南市南赤坂20番地1
設立	昭和55年8月
資本金	1,307,776,000円
従業員	300名(131名) ※注 ()は臨時雇用者数であります。
事業内容	環境エクステリア(インドアおよびアウトドア庭園、緑化)に関する製品の企画開発・ガーデン用品の輸出入販売・エクステリア商品のソフトウェア開発販売・CAD,C.G.ソフトウェアの提供および処理業務

役員

代表取締役社長	高岡 伸 夫
取締役	高岡 淳 子
取締役	寒川 浩
取締役	宮本 和 紀
取締役(社外)	山田 拓 幸
監査役(常勤)	平松 昇
監査役(社外)	嶋津 裕 介
監査役(社外)	水城 実

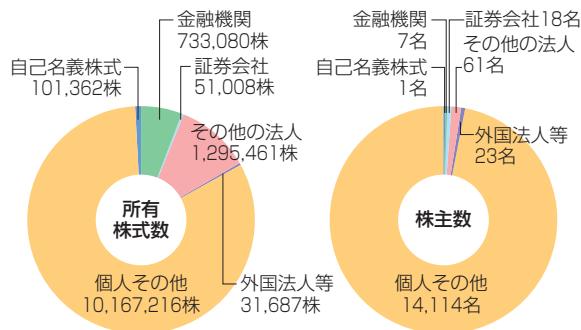
株式の状況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	12,278,452株 (自己株式101,362株を除く。)
株主数	14,224名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
高岡伸夫	2,090 千株
株式会社タカオ力興産	850
タカショー社員持株会	546
株式会社紀陽銀行	242
株式会社三菱東京UFJ銀行	194
橋本総業株式会社	169
高岡淳子	135
吉田茂雄	122
高岡マサエ	116
浅川文明	111

株式分布状況



タカショーの事業展開

独自の商品開発力でガーデニング市場をリード

Global Network

海外タカショーグループ

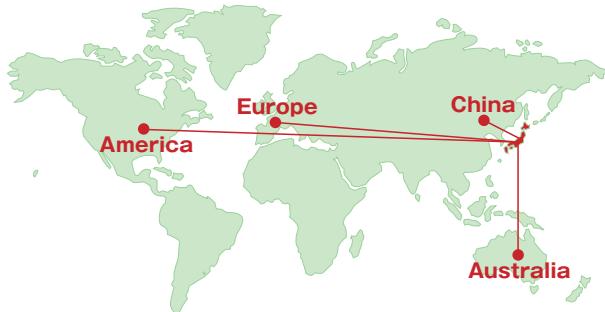
天津高秀国際工貿有限公司	広州オフィス
佛山市南方高秀花園製品有限公司	上海オフィス
上海高秀園芸建材有限公司	台湾オフィス
満洲里高秀木業有限公司	コリアオフィス
浙江東陽高秀花園製品有限公司	ベトナムオフィス
江西高秀進出口貿易有限公司	シドニーオフィス
九江高秀園芸製品有限公司	
浙江正特高秀園芸建材有限公司	
有限会社タカショーヨーロッパ	
ベジラグ株式会社	
ベジラグUSA株式会社	
タカショーオーストラレイジア株式会社	

海外販売

- アメリカ
- ドイツ他EU諸国
- 中国
- オーストラリア
- 韓国
- 台湾
- シンガポール

海外提携

- アメリカ
- イギリス
- イタリア
- ベトナム
- オランダ
- ドイツ
- スペイン
- 台湾
- ブラジル
- オーストラリア

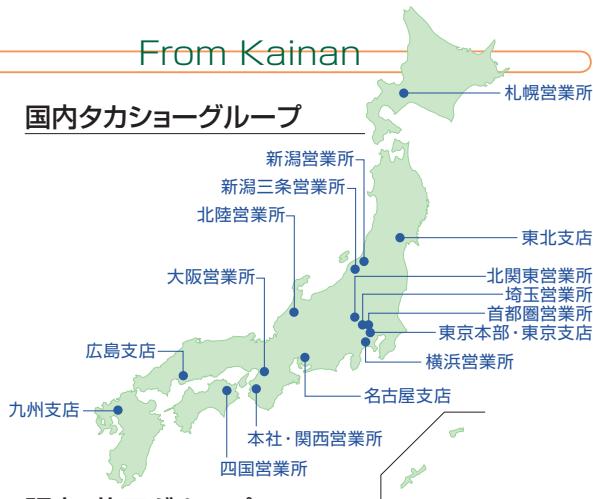


TAKASHO

本社には国内外からのマーケティング情報を集約するとともに、プランニング機能、物流システム開発から品質管理、人材開発、お客様支援サービスの整備に至るまでのコア機能を集約させ、世界のグループネットワークを動かしています。

From Kainan

国内タカショーグループ



販売・施工グループ

トーコー資材株式会社

- ガーデン、園芸用品の販売、施工
- 当社商品の販売、施工、展示場

デジライト販売株式会社

- LEDブランドサインの販売

ガーデンプラン

株式会社青山ガーデン

- ガーデンエクステリアにおけるデザインソフトの販売
- ガーデニングに関するセミナーおよび教育
- ガーデン用品に関するオリジナル通販およびギフト販売

生産グループ

ガーデンクリエイイト株式会社

- エバーアートウッドの製造
- エバーアートウッド関連商品の製造
- エバーアートボード関連商品の製造
- エバーバンブーフエンスの製造
- 人工竹製品の加工・組立
- 天然竹製品の加工・組立
- 商品開発および改良
- 輸入製品の品質管理

徳島ガーデンクリエイイト株式会社

- エバーアートボードの製造
- エバーバンブーボードの製造
- 人工竹の製造ならびに加工・組立

株式会社ガーデンクリエイイト関東

- エバーアートウッドの製造
- エバーアートウッド関連商品の製造
- エクステリア関連商品の製造

株式会社タカショーデジテック

- LED(発光ダイオード)照明機器の企画開発
- LED(発光ダイオード)サイン商品の企画開発
- ディスプレイサインの企画・設計・製造・販売・設備工事

デザインプラン

株式会社日本インテグレート

- セールスプロモーションの企画
 - 印刷物の企画、制作
- ※平成28年7月20日の臨時株主総会において、解散決議を行っており、平成29年1月中旬に清算予定となっております。

Market

●環境への取り組み 地球環境や人へのやさしさを追求しています。



リサイクル
(繰り返し使える)
Recycle

リデュース
(長持ちする)
Reduce

リユース
(部分的に再利用)
Reuse

▶3つのRへのこだわり

環境保全・再生に向けた環境産業への転換が地球環境再生への足がかりになると考えます。

ビオガーデン

人と自然とが共存しあえる、やすらぎのある水辺の空間をご提案しています。



「eco×Garden」

「環境のために私たちができること」をテーマに、エコを意識して「環境に配慮すること」と、これからの「庭」のカタチを考えることをかけ合わせ、「eco×Garden(エコ・ガーデン)」として取り組みます。



●物流システム

お客様の様々なニーズにお応えするため、物流拠点、物流システムの充実を目指しています。



中央ロジスティックセンター

プロユース

PROガーデンエクステリア分野

戸建(新築、リフォーム)、ハウスメーカー様向け提案



総合カタログ



カテゴリーカタログ



コントラクト分野

公共事業、商業施設等の非住宅向け提案

LEDソリューション事業

屋外、屋内LED、イルミネーションの企画、販売



屋外照明
カタログ



イルミネーション
カタログ

庭PRO

ホームユース

ホームセンター、GMS事業

DIYで楽しめる商品を展開
自社ブランド「GADIS」、「G-STYLE」、「G-STORY」

e-コマース、通信販売

インターネットを通じて売買するe-コマース

海外 - 製造/販売/ネットワーク -

海外における製造拠点を中国に持ち、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアなどグローバルに販売を展開

ガーデンセンター - ガーデナーズジャパン -

ガーデニング先進国であるヨーロッパスタイルの売り場づくりや提案方法を取り入れたモデル店をオープン

GADIS

HOT NEWS

タカショーが参画する 一般社団法人 『日本ガーデンセラピー協会』が 4月21日に設立!



『一般社団法人 日本ガーデンセラピー協会』は、“ガーデンセラピー”を構成する6つの療法について産・官・学で協同し、研究・教育・啓蒙活動を行い、高齢化の時代において日頃から健康を考え、予防医学の観点から自己治癒力を高め、心身ともに豊かな住まい方、ライフスタイルをつくりあげていくことを目的としています。

そしてこの度、当社が『一般社団法人 日本ガーデンセラピー協会』に参画することが決定し、協会設立において中心的役割を担った当社代表、高岡が同協会の代表理事に就任いたしました。

今後は、『一般社団法人 日本ガーデンセラピー協会』の活動を通じ、世界でも有数のガーデンライフスタイル企業として、高齢化社会における豊かな住まいの実現のために、より一層の貢献をしていくことを宣言いたします。



【ガーデンセラピーを構成する6つの療法】



▶人工強化竹垣「エバーバンブー®」の「10年保証」制度スタート

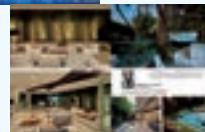
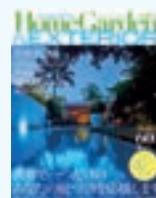
主力かつロングセラー商品である人工強化竹垣「エバーバンブー®」の最高品位シリーズを対象に、「10年保証」制度を平成28年2月1日より開始いたしました。対象アイテムはいずれも高品質の樹脂ボードに竹の表情豊かな特殊フィルムによる表面加工を施すことで、より耐候性・耐衝撃性を向上させ、美しさを長く保つ仕様となっております。これにより、一般住宅はもちろん、商業施設、温浴施設等の非住宅分野でも長期間安心してお使いいただけることで差別化を図り、顧客満足度の向上を目指してまいります。



▶「ホームガーデン&エクステリア vol.3」を発刊

平成28年7月29日（木）株式会社タカショー日本インテグレート事業部は、庭をインテリアの延長として、さらにもう一つのリビング空間として豊富な実例と多彩なアイデアやエクステリア製品の提案、快適な庭での暮らしを実現するための実例やアイデアを掲載した「ホームガーデン&エクステリア vol.3」を発刊いたしました。

住宅の新築などで初めて庭づくりに挑戦する人はもちろん、既存の庭のリフォーム、リガーデンを検討している人にも役立つ内容を盛り込みました。庭づくりの流れを把握し、不明点や心配ごとをクリアにして、素敵なガーデンライフの実現にお役に立てる内容となっております。



■ 第36期 定時株主総会／ガーデン交流会

平成28年4月9日（土）にタカショー本社にて「第36期定時株主総会」を開催いたしました。

株主総会では事業報告があり、議案について慎重に審議された結果、原案どおり承認可決されました。

そして、株主総会終了後、和歌山会場はタカショー本社（和歌山県海南市）にて、東京会場は、昨年8月に開設されました「タカショー首都圏営業所」（埼玉県戸田市）にて「ガーデン交流会」を開催し多くの株主様にご参加いただきました。



株主総会
の様子



東京会場
セミナー
の様子

■ ベトナムホーチミンにタカショー初となる海外ショールームを開設!

平成28年5月27日（金）、ベトナム社会主義共和国のホーチミン市にショールームを設立いたしました。当社初の海外ショールームとなる「ベトナムショールーム」は、単なる商品展示の場ではなく、ガーデン&エクステリアを中心とした、五感で体感できる“空間提案型ショールーム”です。当社の提案するジャパンクオリティで、「心に響く、ハイクオリティで健康的な庭暮らし」をベトナムでも推進し、今後同国のより良い発展に貢献していくことを目指します。

ショールーム設立の背景としては、当社はガーデン&エクステリアの領域において、ライフスタイル空間提案を基軸とした事業を運営しております。早くからグローバルにも展開し、ジャパンクオリティを発信してまいりました。ベトナムには既に事務所を置いているため、さらなる市場開拓と事業展開の強化を目指し、同国の市場親和性などを考慮したうえでショールームを設立しました。



中間連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第37期中間 2016年7月20日現在	第36期中間 2015年7月20日現在	第36期 2016年1月20日現在
●資産の部			
流動資産	11,989	12,592	11,247
固定資産	6,018	5,673	5,507
有形固定資産	4,464	3,908	3,901
無形固定資産	531	653	590
投資その他の資産	1,022	1,111	1,015
資産合計	18,007	18,266	16,755
●負債の部			
流動負債	10,217	9,109	8,343
固定負債	1,004	1,354	966
負債合計	11,222	10,463	9,309
●純資産の部			
株主資本			
資本金	1,307	1,307	1,307
資本剰余金	1,358	1,358	1,358
利益剰余金	4,063	4,335	4,249
自己株式	△ 26	△ 26	△ 26
株主資本合計	6,703	6,974	6,889
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	57	47	35
繰延ヘッジ損益	△ 44	49	△ 43
為替換算調整勘定	△ 17	526	443
退職給付に係る調整累計額	13	119	39
その他の包括利益累計額合計	9	742	474
非支配株主持分	72	85	82
純資産合計	6,785	7,802	7,445
負債純資産合計	18,007	18,266	16,755

連結損益計算書

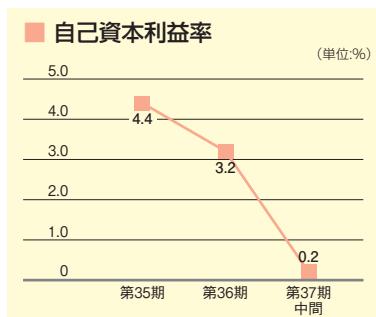
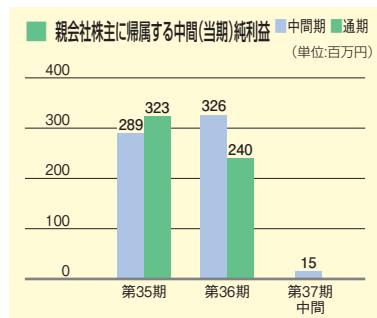
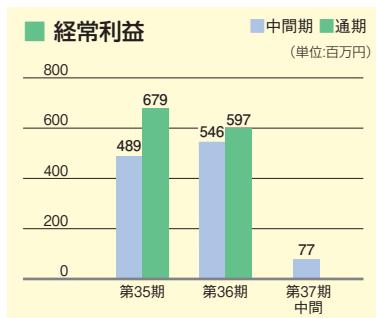
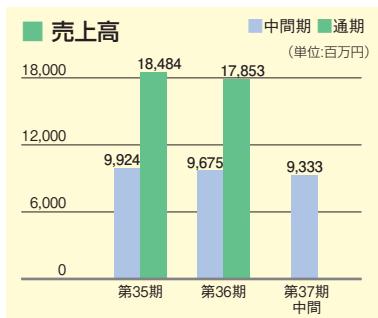
(単位:百万円)

科目	第37期中間 2016年1月21日から 2016年7月20日まで	第36期中間 2015年1月21日から 2015年7月20日まで	第36期 2015年1月21日から 2016年1月20日まで
売上高	9,333	9,675	17,853
売上原価	5,391	5,674	10,510
売上総利益	3,941	4,001	7,342
販売費及び一般管理費	3,460	3,476	6,619
営業利益	481	525	722
営業外収益	67	83	106
営業外費用	471	62	231
経常利益	77	546	597
特別利益	0	0	6
特別損失	0	0	7
税金等調整前中間(当期)純利益	78	545	596
法人税、住民税及び事業税	158	214	317
法人税等調整額	△ 100	△ 1	29
中間(当期)純利益	19	332	249
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	3	5	8
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	15	326	240

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第37期中間 2016年1月21日から 2016年7月20日まで	第36期中間 2015年1月21日から 2015年7月20日まで	第36期 2015年1月21日から 2016年1月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	835	779	1,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 362	△ 250	△ 1,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	186	△ 144	△ 571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 36	24	5
現金及び現金同等物の増減額	623	409	△ 247
現金及び現金同等物の期首残高	2,136	2,383	2,383
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,759	2,793	2,136



株主メモ

事業年度 1月21日から翌年1月20日まで
 決算日 1月20日
 配当金 1月20日現在の株主、中間配当実施のときは
 7月20日現在の株主に、それぞれ配当します。

定時株主総会 4月

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛てにお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、右記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031
 (インターネット <http://www.smtb.jp/personal/agency/homepageurl/index.html>)

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに記載する。
 <<http://takasho.co.jp>>
 ただし電子公告によることが出来ない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ スタンダード



特典
1

タカショーオリジナルカレンダー プレゼント



特典
2

ご所有株数200株以上で 自社商品プレゼント

- 持株数に応じて、商品が異なります。
掲載商品は2016年1月期の優待です。



特典
3

株主様特別販売カタログ をお届け(年2回発送)

- PROEX「総合カタログ」掲載商品の割引販売から、割引価格で掲載した「株主様特別販売カタログ」をお届けする形に2015年1月20日より変更となりました。

特典
4

年に一度タカショーイベントにご招待!

- 但し、交通費は実費となりますので、ご了承ください。



株主優待のお知らせ

当社は株主優待制度として、庭のお好きな方や、これから庭を楽しみたい方にさらにご満足いただける「タカショーガーデン友の会」を発足いたしました。目的は、当社を通じ豊かな時代を創るオーナーとして、21世紀の環境づくりに参加していただき、なお且つガーデニング人口を増やしていこうという考えも入っております。今後とも、より一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

(注)特典2、4については、毎年1月20日の株主名簿に記録された株主様のみとなります。

やすらぎのある空間づくり

株式会社タカショー

本社 和歌山県海南市南赤坂20-1 〒642-0017

TEL 073-482-4128 (代表) FAX 073-486-2560 (代表) ホームページ <http://takasho.co.jp>

